

(別紙4(2))

事業所名 ホーム きりう

作成日: 平成 26年10月22日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	面会時や家族アンケート、運営推進会議などで意見を聞いているが感謝の言葉は多いが意見や要望はあまり言われない。ホームとしては、遠慮して言われないのではないかとの思いがあるので、さらに言い易い環境を整えていく。	家族の面会も多く話しやすい関係をさらに活かして、家族からの提案や要望などを運営に反映させられるようにしていく。	これまでの取り組みは続けながら、ご家族の訪問時や電話連絡時にも今以上に要望や提案をお聞きして記録し、必要な物に関しては結果も記入し、運営に反映させるよう努めていく。	6ヶ月
2	1	きりう独自の理念を作成し玄関や廊下、共用室などに掲示しているが、パンフレットなどに記載されていないため、外部の方にはわかりにくい。	外部の方にも理念が解り易いように工夫する。	きりうのパンフレットに理念を記載し、外部の方にも理解していただけるよう工夫した。	外部評価日の次の日
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。